

職員ペンリレー

最近の私ですが、歳を重ねてしまったせいか？生活支援員という対人援助に関わる職業からか？心身ともに、健康な生活を送ることの大切さを深く感じるようになりました。皆様は健康維持のために、何かいいことをされていますか？

先日『医食同源』という文字を目にしました。病気の治療も普段の食事も、ともに人間の生命を養い、健康を維持するためのもので、その源は同じであるとする考え方のことです。私は日頃の食生活の中で、特に野菜類が大好きです。わが家では、義母が畑で旬の野菜を手間ひまかけて作ってくれています。もっぱら私は立派に育った野菜を採ることと、料理して食すことくらいしかできず、義母には申し訳ない限りですが…（苦笑）豊かな環境にあり、畑に根付いた野菜、毎日の手入れの素晴らしさ自然の恵みの尊さ、おいしさに感謝の気持ちを忘れずにいただいています。

私の健康のためもう一つの楽しみは、旅行や外出をして、自然界に触れることです。

日本には四季があり、山があり、海があり、里や田園があって北から南まで多様な風土を持っています。様々な景色を楽しみ、心を癒し、自然に笑顔となり、幸せを感じるひとときが好きです。たまには立ち止まって周りを見ると、いつもと違う景色が見えてきます。寒い時期のお出かけであっても、楽しく笑顔でいれば、とても暖かく感じられます。

今回ペンをとり、つまらないことばかり書かせていただきました。このように私のささやかな楽しみが、感謝の気持ちや笑顔となり、健康維持にもつながっていると思います。皆様のご健康とご多幸も願いながら、健康が一番の宝物で、これからもささやかな楽しみや趣味を増やしていけたらよいと思う今日この頃です。

（生活支援員 山本智世）

5月		6月		7月		8月	
5日	クッキングクラブ	2日	クッキングクラブ	5日	セタ（ハイキング食）	4日	クッキングクラブ
11日	誕生会食	7日	3B体操	7日	クッキングクラブ	10日	誕生会食
19日	県障害者スポーツ大会	8日	誕生会食	10日	健康診断	16日	理美容
17日	理美容	10日	家族会環境整備		（ポータブル）	19日	スポーツクラブ
20日	春の食事会	17日	スポーツクラブ	13日	誕生会食		
24日	わくわく外出	21日	理美容	15日	スポーツクラブ		
27日	スポーツクラブ	28日	わくわく外出	19日	理美容		
29日	衣類販売				健康診断		
				24日	わくわく外出		
				28日	夏祭り		

行事
予定

＜＜編集後記＞＞ 暖かい日が続くようになってきましたね。暑さに負けない様に過ごしていきましょう。今年度も、藤川の里だよりは年3回発行します。皆様に楽しみにしていただける広報誌になるよう、広報委員会も頑張りますのでよろしくお願いします！！

発行/ (社福)愛知県厚生事業団 ～おもいやりを かたち～

愛厚藤川の里(障害者支援施設)

〒444-3523 岡崎市藤川町字堤ヶ入1-2

TEL (0564) 48-6130 FAX (0564) 48-8905

第109号

平成30年

5月1日発行

藤川の里だより 第109号



藤川の里 鯉のぼりも生き生きしていますよー！

利用者支援について

生活支援主査

八木 幸代

4月から小川主査の後任で生活支援主査に就任しました。八木です。よろしくお願いします。

藤川の里に転入し、五年目となりました。藤川の里も四十周年を迎え、建物は老朽化してきました。そして利用者の皆様も高齢となり、今までの活動、支援方法も個々の個性、特性に合わせた支援を進めていく必要があります。

そのためには、「時を守り、場を清め、礼を正す」という言葉があります。時間を守るということは、提出物の期日を守ることの大切さを表します。場を清めとは、建物が老朽化しても整理整頓が行き届き、清潔できれいに輝いていると、そこに行きかう人の表情を明るくすることができま

す。礼を正すとは、言葉の乱れ、服装の乱れ、姿勢の乱れです。自分が最大の敬意を人に尽くす態度が、「礼を正す」です。また、なによりも挨拶がもつとも大切で、人より先に挨拶ができれば一級品だといわれます。まずは職員の姿勢を正すことで利用者様、職員にとつても快適な環境づくりに努めていこうと思います。

これからの、「春の食事会」、「わくわく外出」、「夏祭り」等、ご家族様とのつながりを大事にしていきたいと思えます。職員も入れ替わり心機一転新しい風が吹き込み、利用者様がより一層安全、安心、快適な生活が送れるように、ご家族様の意向を踏まえて統一した支援を行っていきます。



(主事) 加藤 久志

- ① 鵠を刻して鵠に類す
- ② カフェ等でのんびり



(サービス管理責任者)

千賀 喜博

- ① 一所懸命

(情性・妥協は嫌いです)

- ② 出かける、ですかね。



(生活支援主任) 山口 久美子

- ① 何とかなる。楽しく過ごそう！

- ② のんびり



異動職員紹介



(生活支援主任) 古山 睦

- ① 明るく！元気に！笑顔で！
- ② 外出↓のんびり↓晩酌が定番かな？



(看護師) 藤本 しのぶ

- ① 努力に勝る天才はなし

- ② 自宅でのんびり



(准看護師) 野村 真由美

- ① 成せばなる、成さねばならぬ

- 何事も

- ② 家事・ドライブ

新しい職員の方に聞いてみました♪

- ① 座右の銘 ② 休日の過ごし方



(指導員) 中井 亜由美

- ① 一期一会

- ② のんびり録画番組をみる



(指導員) 鈴木 しほ

- ① 置かれた場所で咲きなさい

- ② アウトドアに行動！



(生活支援員) 林 由美子

- ① 雨だれ石をうがっ

- ② のんびりと過ごしています。



(生活支援員) 山下 とみ子

- ① 笑顔は最高のメイク！

- ② 娘と一緒に映画を見たり、カラオケに行くことが楽しみです。



(生活支援員) 伊納 裕之

- ① 七転八倒

- ② ランの練習&ツーリングが

てら、映画鑑賞



福祉情勢を踏まえた

藤川の里の取組みについて

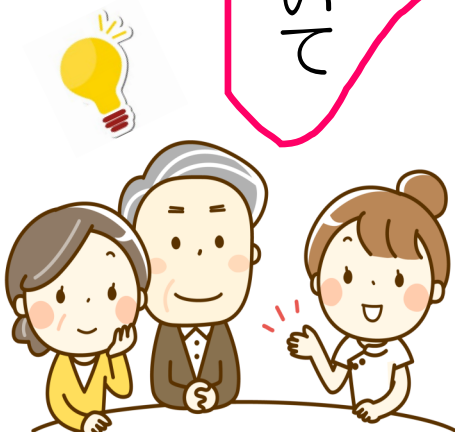
サービス管理責任者 千賀喜博

障害者総合支援法(旧…障害者自立支援法)の施行開始後、3年に一度見直し改定が行われており、この4月に新たに改定が行なわれました。

障害福祉サービス等を提供する事業所が大幅に増加にある中、一部の事業所においてサービスの質の低下がみられることが課題となっている近年、適正なサービスの確保・制度の持続可能性の確保のため、効率的かつ効果的にサービスを提供できるよう、サービスの質を評価した見直しとなっています。

当施設では、昨年度に引き続き各種研修を重ねサービスの向上に努めてまいります。

また障害者の重度化・高齢化が進みサービス利用のニーズが多様化していく中で地域移行・地域生活の支援に向けられている状況において、当施設においても「改築」に向けて今年度本格的な調査等を予定しております。



入所利用者平均年齢五十二歳、平均障がい支援区分5・3となっており重度化・高齢化に対応した支援を『生活を支える場』として検証を行なっています。

また前号でも紹介しましたとおり社会福祉法人としての責務を果たすべく、地域における公益的活動への積極的取り組みを実践していきます。まずは藤川学区買い物事業への協力です。藤川学区福祉委員会とも協議を重ね、当施設家族会のご理解を得ながら、六月より月一回、当施設所有のマイクロスバス(運転手付き)により開始していきます。

二つ目は、福祉教育に関してお役に立てるよう藤川小学校への福祉講座を実施や岡崎女子短期大学への講師派遣を実施していきます。

引き続き地域交流を通じて、地域ニーズの把握に努めてまいります。

行事紹介

2月1日、毎年恒例の節分会でした！

年男・年女の方たちが、職員扮する鬼に向かって豆まきです。厄を落として、今年一年元気に、健康に、楽しく過ごしましょう♪



3月1日にひな祭り(昼食お寿司バイキング)を行いました。普段とは違うバイキング形式で、業者の魚国さんが特設のカウンターを準備し、利用者様の目の前で、お寿司を握ってくれました。おかわりも自由でみなさんお腹も心も満足してくれていたようです。

食堂に飾られたお内裏様・お雛様も、お寿司バイキングを楽しんでいる利用者様を微笑みながら見守っているようでした。